

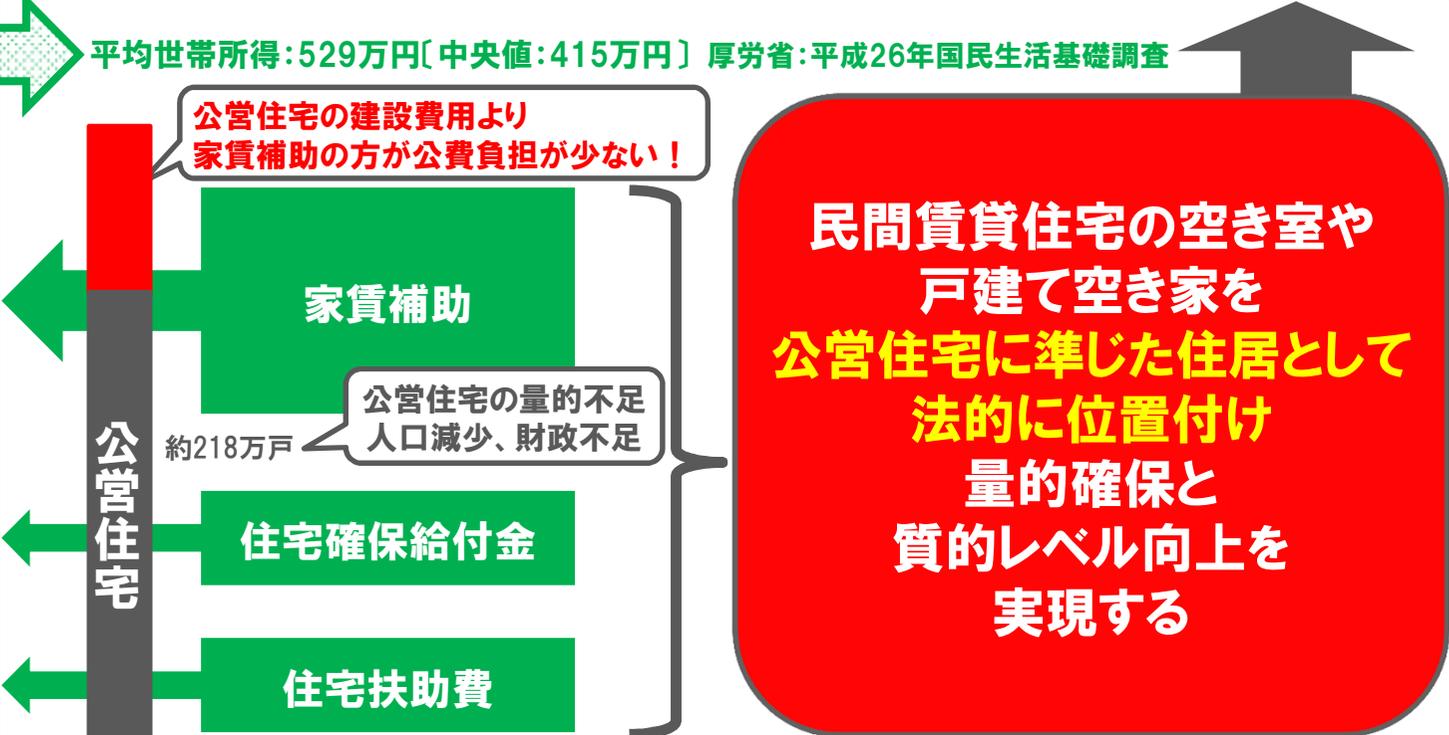


空き家・空き室の住宅ストックを効果的に活用することにより 公営住宅に準じた住居の確保と住生活の向上が実現できる

下記はイメージ図となります



- 実現するためのポイント●**
- 家主への理解を求め、空き室提供を促進する
 - ①積極的な協力が得られる政策(優遇措置 等)
 - ②改修費の助成、大規模修繕費の積立て 等
 - 住宅の質の向上
 - ①対象住宅の建築基準と標準設備 等
 - ②修繕履歴の蓄積 等
 - ③省エネ、遮音、防災・防犯、バリアフリー、耐震補強 等
 - 入居者・建物・家賃等の管理体制の整備
 - ①賃貸住宅管理業者として登録する業者に限定
 - ②生活支援と安否確認・孤独死対応 等
 - 賃貸契約におけるルールの明文化
 - ①家賃滞納時の対応及び退去ルール
 - ②近隣住民とのトラブルの回避 等





我が国の住居を類型化すると明確になる 住宅セーフティネット不足への対応策を考察する

【所得層と設置主体で類型化した住居のイメージ図】

注)有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、特別養護老人ホーム等は除外しております。
また、簡易宿所は住宅ではございませんが、生活保護受給者の利用が多いため記載しております。

